

# 秋田県感染症発生情報<月報>

2023年8月

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課  
TEL 018-860-1427  
秋田県感染症情報センター  
(秋田県健康環境センター内)  
TEL 018-832-5005

今期は2023年第31週から2023年第35週(2023年7月31日から2023年9月3日)の5週分です。

## A. 今期の特徴

・全数把握対象疾患 県内では結核9人、腸管出血性大腸菌感染症5人、レジオネラ症3人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症4人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒4人、百日咳2人、麻しん1人の報告がありました。
・定点把握対象疾患 ＜新型コロナウイルス感染症(COVID-19)＞ 県内の発生規模(21.09)は、前期(5.63)の約3.7倍に増加しました。8月以降、定点あたり患者報告数が急増し、第35週(8月28日～9月3日)には30.61と5類移行後最多となりました。また、社会福祉施設等における集団発生事例も増加しており、81件(7月31日～9月3日)の報告がありました。今後も患者数の多い状況が続くと予想されますので、引き続き、場面に応じたマスクの着用、手洗いや換気等の基本的な感染症対策に努めましょう。 ＜ヘルパンギーナ＞ 県内の発生規模(2.66)は、前期(8.70)と比較して約69%減少しました。第33週(8月14日～8月20日)には定点あたり患者報告数が1.85となり、警報継続基準レベル(基準値2.00)を下回りました。患者報告数は減少傾向にありますが、今後も引き続きこまめな手洗いなどの感染予防を心がけましょう。

## B. 各感染症の発生動向

### 1. 全数把握対象疾患\* \*2023年09月15日集計時点

【一類感染症】7疾患 県内、全国ともに報告はありませんでした。
【二類感染症】7疾患 県内では結核9人の報告がありました。全国では結核1,396人の報告がありました。
【三類感染症】5疾患 県内では腸管出血性大腸菌感染症5人の報告がありました。全国では細菌性赤痢3人、腸管出血性大腸菌感染症719人、腸チフス3人の報告がありました。
【四類感染症】44疾患 県内ではレジオネラ症3人の報告がありました。全国ではE型肝炎32人、A型肝炎2人、エキノкокクス症1人、エムポックス3人、オウム病1人、回帰熱5人、重症熱性血小板減少症候群11人、つつが虫病5人、デング熱34人、日本紅斑熱84人、マラリア7人、ライム病4人、レジオネラ症203人、レプトスピラ症7人の報告がありました。
【五類感染症】24疾患 県内ではカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症4人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒4人、百日咳2人、麻しん1人の報告がありました。全国ではアメーバ赤痢55人、ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)22人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症237人、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)6人、急性脳炎55人、クリプトスポリジウム症2人、クロイツフェルト・ヤコブ病20人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症71人、後天性免疫不全症候群78人、ジアルジア症4人、侵襲性インフルエンザ菌感染症58人、侵襲性髄膜炎菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症149人、水痘(入院例に限る)25人、梅毒1,408人、播種性クリプトкокクス症13人、破傷風14人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症6人、百日咳96人、風しん2人、麻しん4人の報告がありました。

### 2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(2023年7月31日から2023年9月3日)の1定点(医療機関)・週あたりの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(9月～10月)発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	1.66	1.50	▲ 0.16	0.05	0.17	0.12	↗
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	12.50	17.50	5.00	5.63	21.09	15.46	→
RSウイルス感染症	2.84	1.04	▲ 1.80	1.40	0.96	▲ 0.44	→
咽頭結膜熱	0.53	0.70	0.17	0.12	0.07	▲ 0.05	→
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.36	1.11	▲ 0.25	0.29	0.17	▲ 0.12	→
感染性胃腸炎	3.60	2.74	▲ 0.86	2.05	1.63	▲ 0.42	→

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(9月~10月)発生予測記号					
	全国			県内								
	前期	今期	増減	前期	今期	増減						
水痘	0.11	0.09	▲ 0.02	0.07	0.08	0.01	→					
手足口病	1.20	1.03	▲ 0.17	0.72	0.72	▲<0.01	→					
伝染性紅斑	0.02	0.01	▲<0.01	<0.01	<0.01	▲<0.01	→					
突発性発しん	0.26	0.25	▲ 0.01	0.15	0.09	▲ 0.06	→					
ヘルパンギーナ	5.80	1.59	▲ 4.21	8.70	2.66	▲ 6.04	↘					
流行性耳下腺炎	0.07	0.05	▲ 0.02	0.01	0.08	0.07	→					
急性出血性結膜炎	0.01	0.01	▲<0.01	0.04	0.00	▲ 0.04	→					
流行性角結膜炎	0.43	0.52	0.09	0.39	0.17	▲ 0.22	→					
記号	同規模	→	増加	↗	減少	↘	散发	→	流行	↑	終息	▽

### 3. 定点把握対象疾患(週報;基幹定点)

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	0.01	0.02	<0.01	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.04	0.04	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.03	0.03	<0.01	0.03	0.03	▲<0.01
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00

(単位:人/定点)

### 4. 定点把握対象疾患(月報;性感染症定点・基幹定点)

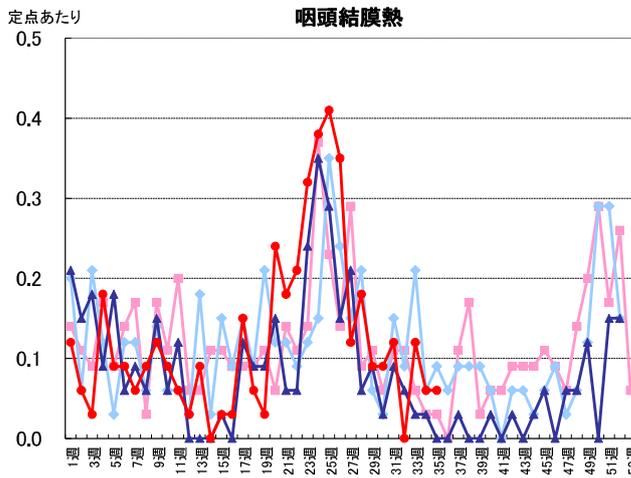
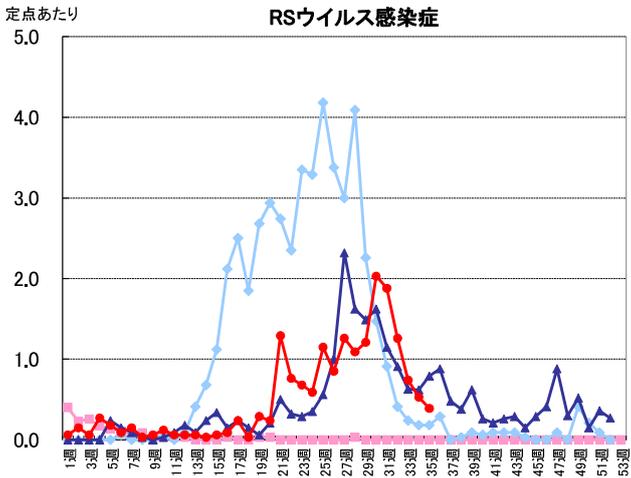
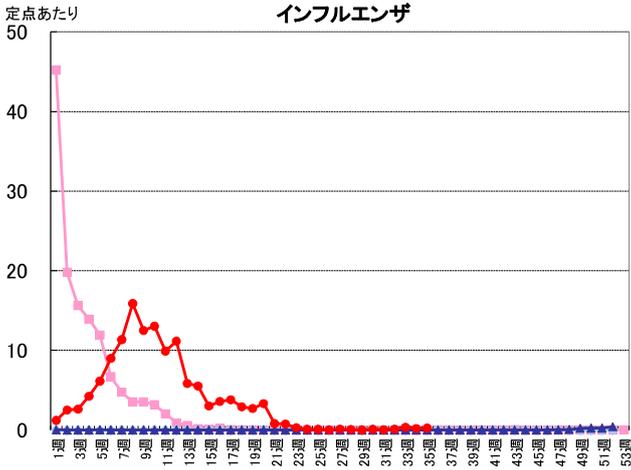
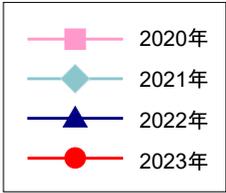
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.66	2.68	0.02	0.79	1.14	0.35
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.79	0.84	0.05	0.07	0.71	0.64
	尖圭コンジローマ	0.59	0.54	▲ 0.05	0.14	0.29	0.15
	淋菌感染症	0.80	0.84	0.04	0.07	0.21	0.14
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.61	2.79	0.18	2.63	2.50	▲ 0.13
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.22	0.21	▲ 0.01	0.38	0.50	0.12
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.02	0.02	▲<0.01	0.00	0.00	0.00

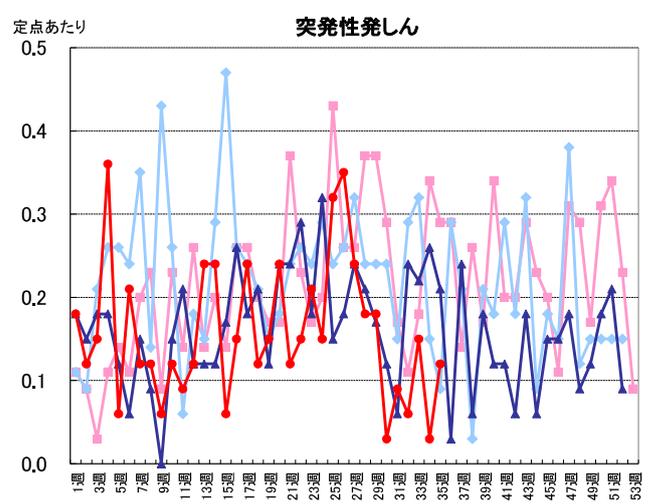
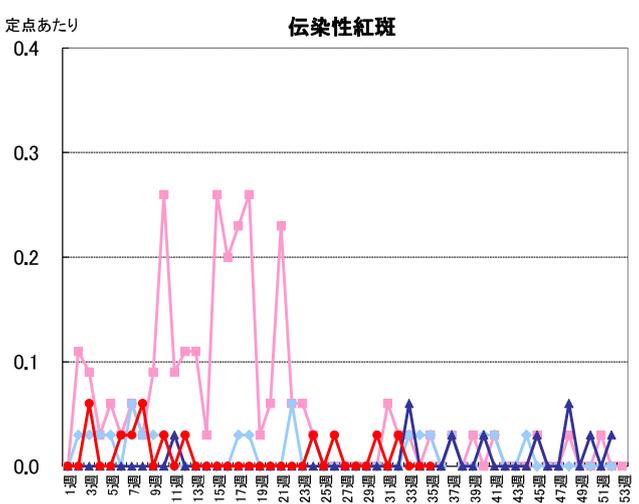
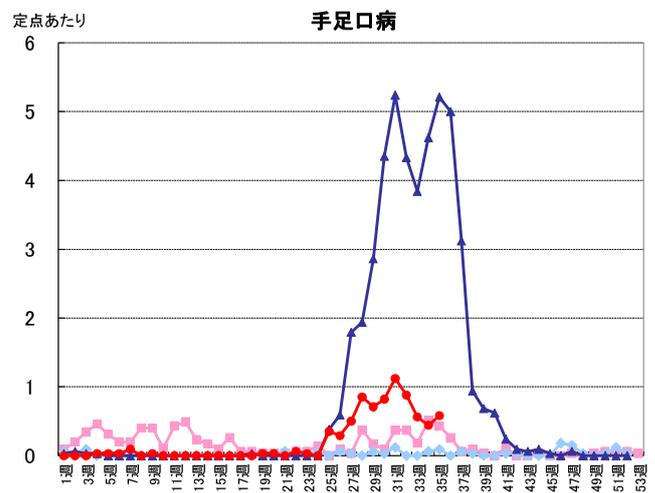
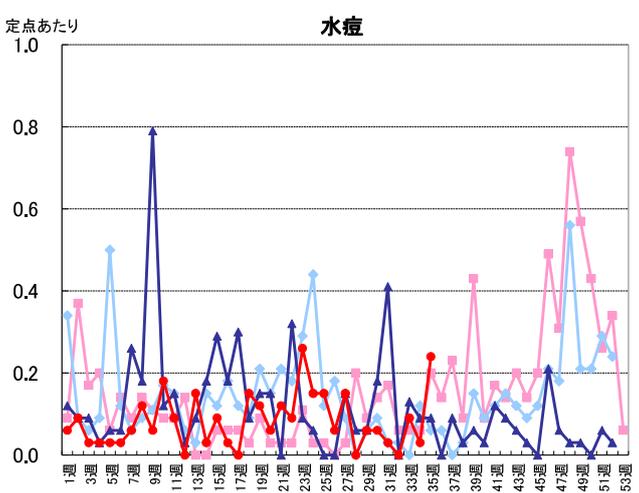
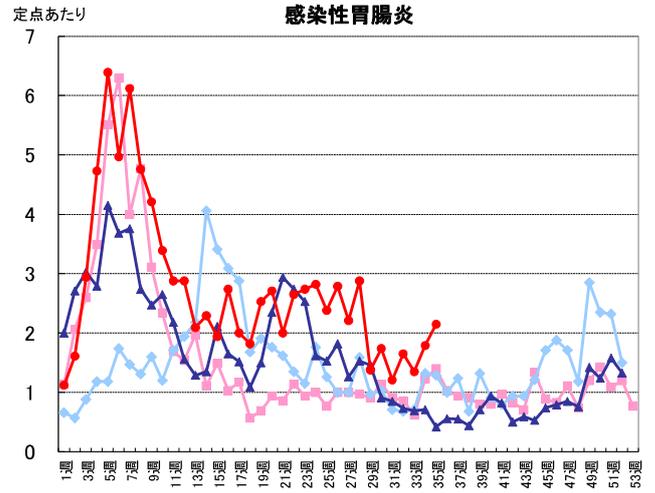
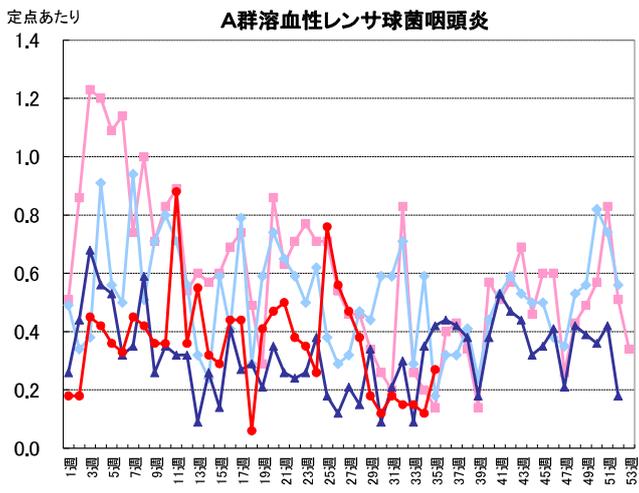
(単位:人/定点)

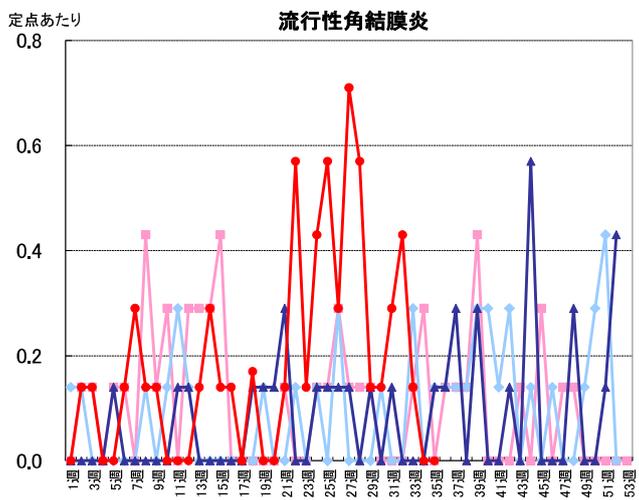
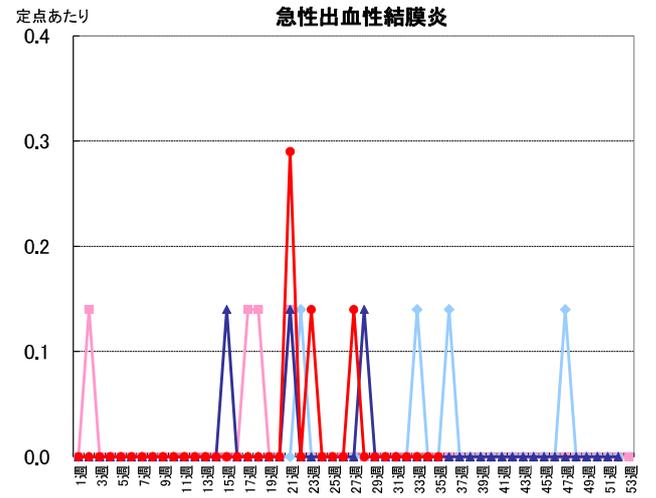
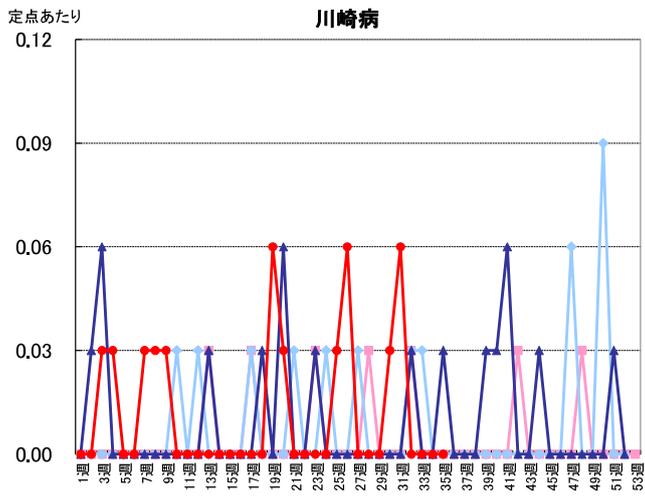
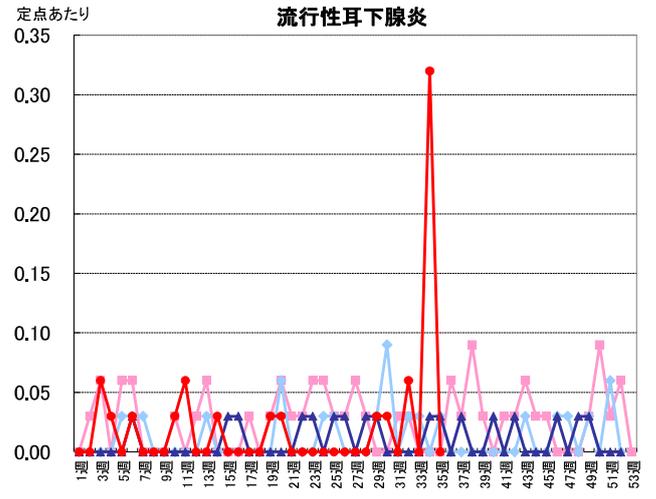
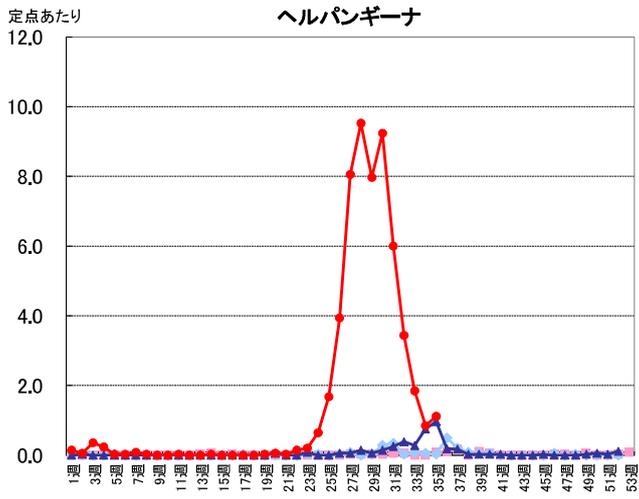
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。 <http://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県における  
定点把握対象疾患  
過去3年との比較

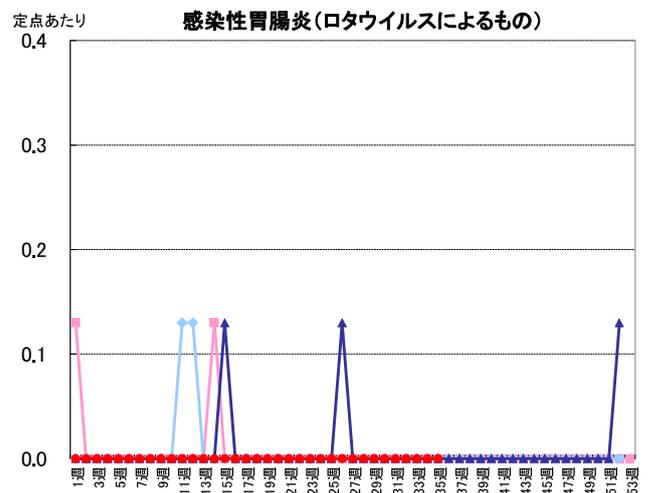
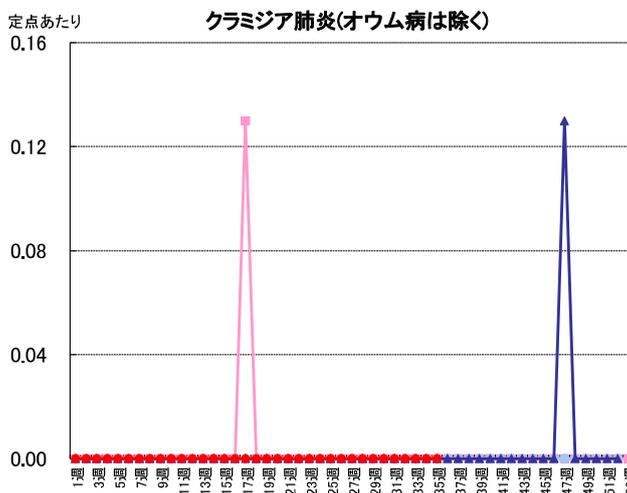
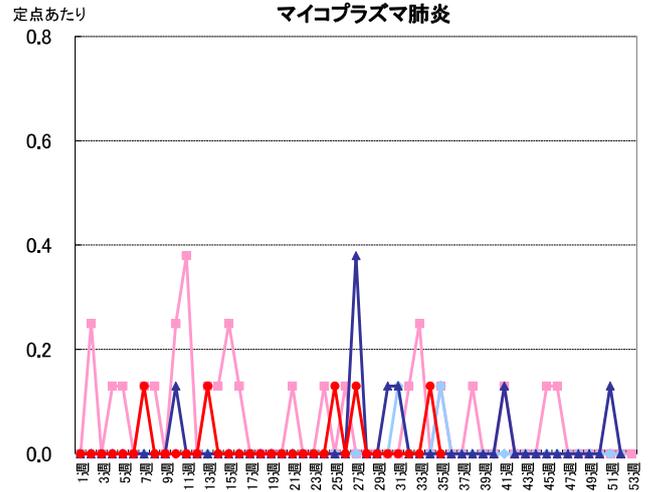
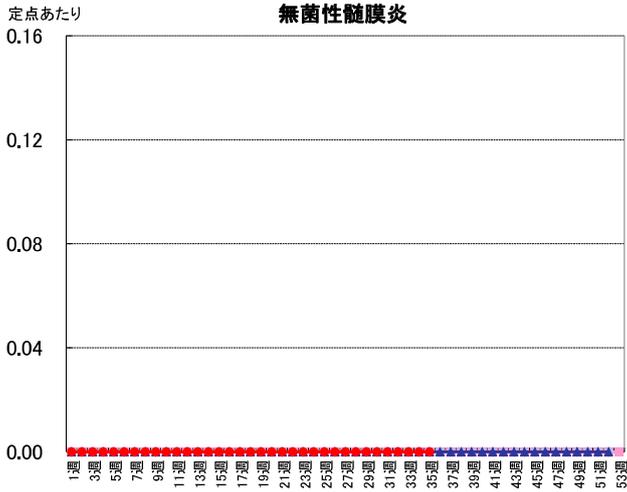
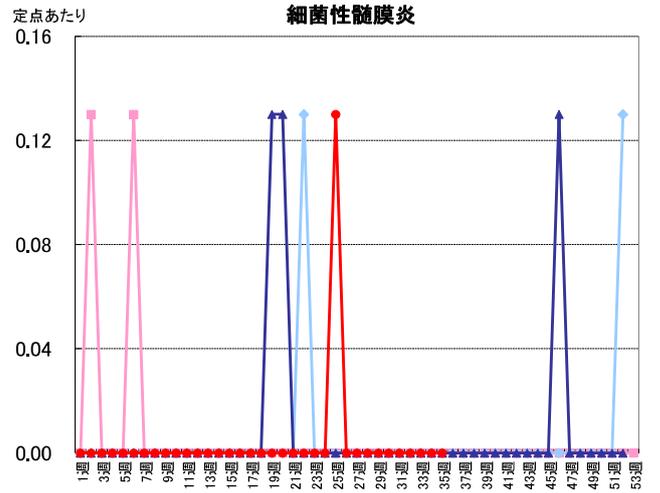
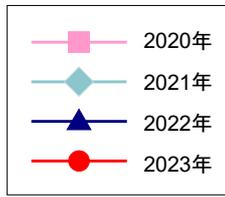
週報：インフルエンザ定点  
・小児科定点・眼科定点



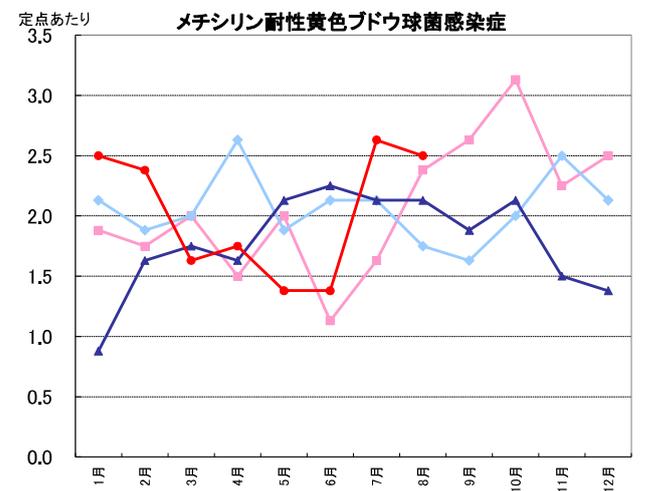
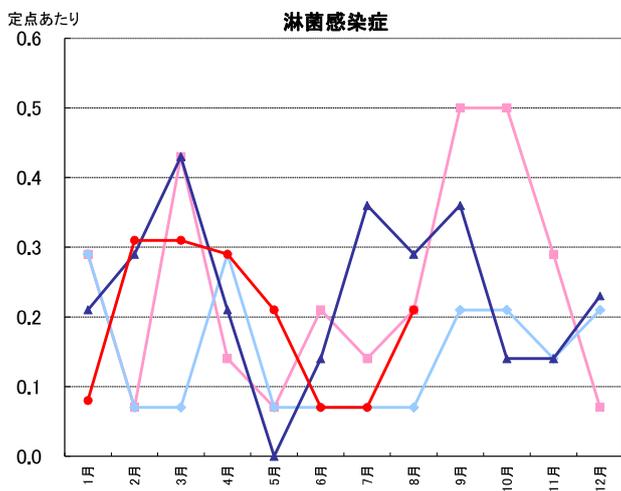
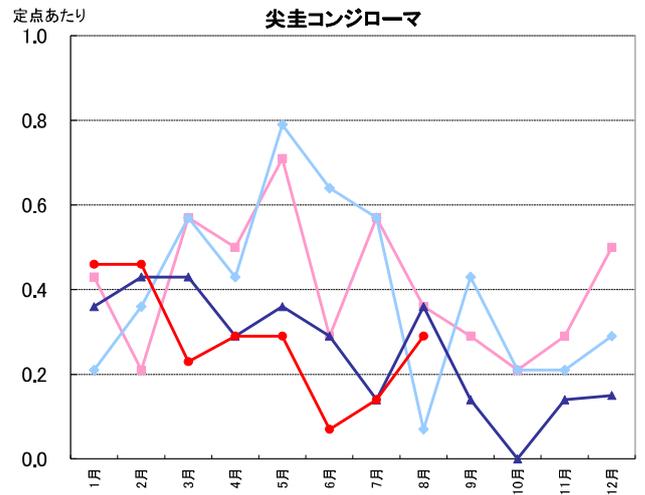
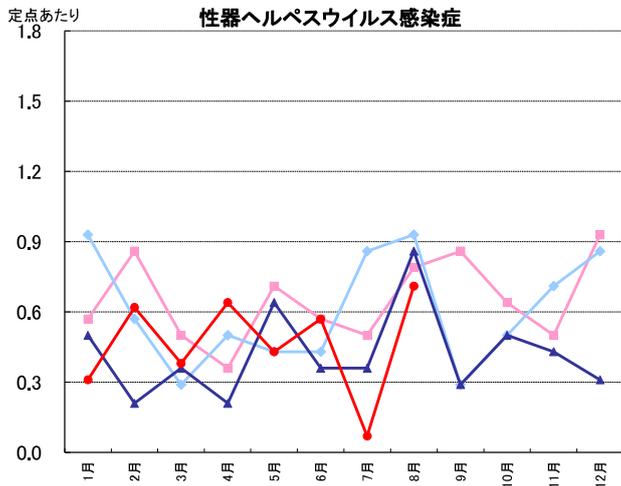
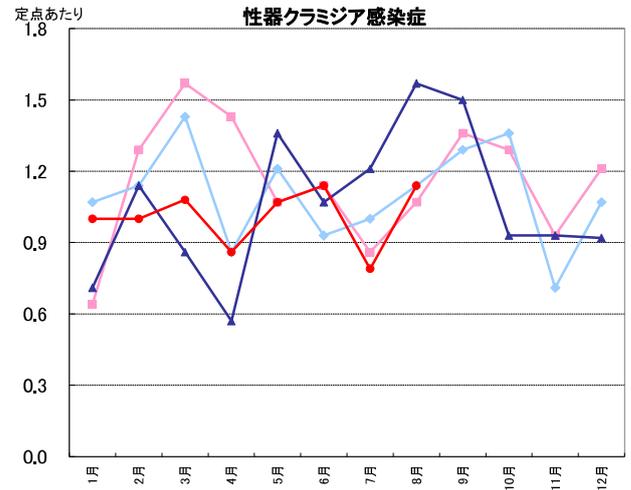
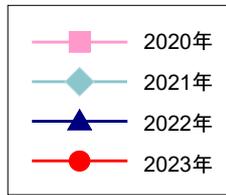


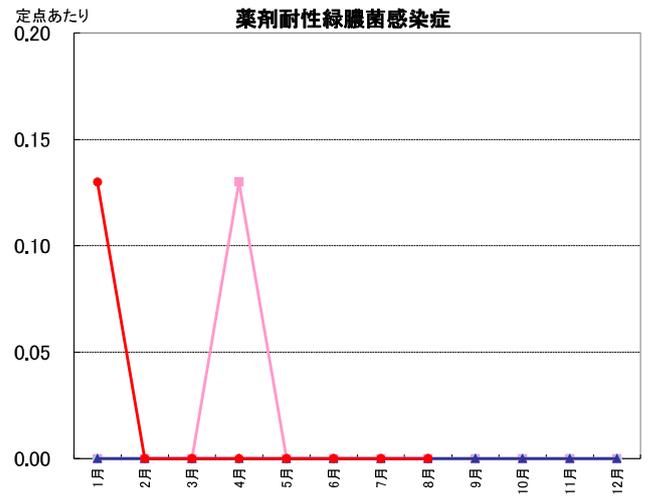
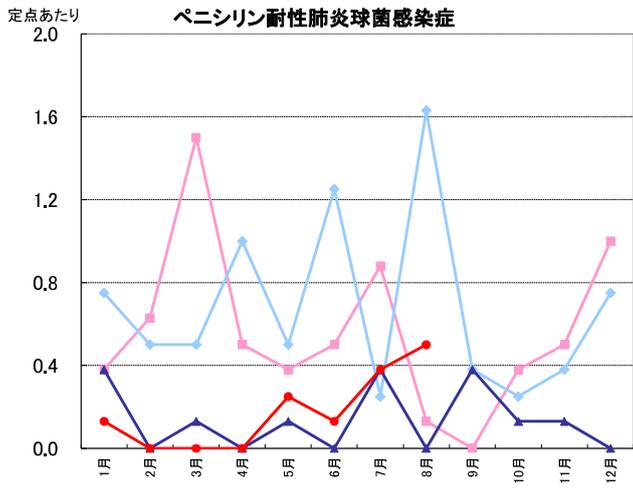


週報: 基幹定点



月報:性感染症・薬剤耐性菌感染症





## 2023年8月検出病原体<ウイルス>

(検体採取日 2023年5月15日～2023年8月31日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	5/15	5/14	ヘルパンギーナ	3	女	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス2型
2	7/7	7/6	ヘルパンギーナ	6か月	女	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス2型
3	7/19	7/15	ウイルス性胃腸炎	4	女	直腸拭い液	アストロウイルス1型
4	7/25	7/20	アデノウイルス咽頭炎	2	男	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
5	7/26	7/25	ヘルパンギーナ	2	男	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス4型
6	8/3	7/29	急性気管支炎	1	女	咽頭拭い液	RSウイルス
7	8/4	7/30	咽頭炎	2	女	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス2型
8	8/4	7/31	川崎病	8	男	鼻汁	EBウイルス
9	8/7	8/3	急性胃腸炎	1	女	ふん便	ヒトパレコウイルス1型
10	8/8	8/4	胃腸炎	3	女	ふん便	ノロウイルスGII.4
11	8/8	8/7	ヘルパンギーナ	1	男	咽頭拭い液	RSウイルス
12	8/9	8/8	ヘルパンギーナ	8か月	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型
13	8/10	8/6	RSウイルス感染症	1	男	鼻汁	RSウイルス
ヒトパレコウイルス3型							
14							
15	8/10	8/7	咽頭炎疑い	1か月	男	ふん便	ヒトパレコウイルス3型
16	8/12	8/11	複雑型熱性けいれん	3	女	鼻汁	A群コクサッキーウイルス4型
17	8/17	8/11	感染性腸炎	2	男	直腸拭い液	ノロウイルスGII.4
18	8/17	8/15	咽頭炎	3か月	男	咽頭拭い液	ヒトパレコウイルス3型
19	8/18	8/12	咽頭炎、ヘルパンギーナ	2	男	鼻汁	RSウイルス
20	8/18	8/17	急性咽頭炎、ヘルパンギーナ	4	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型
21	8/21	8/18	手足口病	7	男	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型
22							RSウイルス
23	8/21	8/18	胃腸炎	5	女	ふん便	ノロウイルスGII.4
24	8/23	8/18	咽頭結膜熱、胃腸炎	7	男	咽頭拭い液 ふん便	アデノウイルス3型
25	8/25	記載なし	複雑型熱性けいれん	5	女	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型
26	8/26	8/24	気管支炎、熱性けいれん	1	男	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
27							ライノウイルス
28	8/28	8/24	手足口病	4	男	ふん便	エンテロウイルス71型
29	8/28	8/25	ヘルパンギーナ	4	男	ふん便	A群コクサッキーウイルス4型
30	8/31	8/27	咽頭炎	1	男	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス2型

## 2023年8月検出病原体＜細菌＞

(検体採取日 2023年8月7日～2023年8月24日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	8/7	8/6	感染性胃腸炎	51	男	ふん便	<i>Salmonella</i> O8
2	8/14	8/11	感染性胃腸炎	82	男	ふん便	<i>Campylobacter coli</i>
3							<i>Salmonella</i> O8
4	8/18	8/13	感染性胃腸炎	84	女	ふん便	<i>Salmonella</i> O8
5	8/18	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	24	男	ふん便	EHEC/VTEC (O157)
6	8/21	8/15	感染性胃腸炎	17	男	ふん便	<i>Salmonella</i> O7
7	8/22	8/17	感染性胃腸炎	41	男	ふん便	<i>Campylobacter jejuni</i>
8	8/22	8/22	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	73	男	血液	<i>Klebsiella aerogenes</i>
9	8/24	8/24	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	60	男	血液	<i>Klebsiella aerogenes</i>